

# きこひびきは 天国の ちよつと下

—歌詞「猫ヒゲDance」より—

姫路市出身の絵本作家長谷川集平さんが「はせがわくんきらいや」で鮮やかなデビューを果たしたのは、1976年、まだ武蔵野美術大学の学生だった21歳の時のこと。自身もその被害者である森永ヒ素ミルク事件を扱いながら本当の愛や優しさを問うこの作品は、独特の作画スタイルとともに絵本の新たな可能性を切り拓きました。

以来、「とんぼとりの日々」「トリゴラス」「日曜日の歌」から、東日本大震災後の三部作『およぐひと』『アイトイ』『あなに』、そして近年の『ファイヤー』まで、つねに名もなき小さな人たちの心の営みをすくい上げ、絵本に刻み込んできました。

また、「見えない絵本」(1990年第20回赤い鳥文学賞)や『デビルズドリーム』などの小説、『絵本づくりトレーニング』や『映画未満』などの評論、イラストレーション、音楽活動等々、いずれの分野でも、ひと所にとどまらぬ探求の旅を続けています。

下のポートレートで手に持つのは長崎の五島列島福江島に立つ大瀬崎灯台の模型。「闇に光を投じる灯台のような仕事があった」という集平さんの視線の先にあるものは――。

長谷川集平さんの多岐にわたる表現活動の軌跡をたどり、そのロックンロールスピリッツに迫ります。



著作の数々

『はせがわくんきらいや』の試作本(1975年10月)コピーで2冊作ったうちの1冊で、これは両親に贈ったもの。「月刊絵本」創作えほん新人賞に応募して受賞し、デビューを果たした。



## 長谷川 集平 (絵本作家・ミュージシャン)

1955年兵庫県姫路市生まれ。兵庫県立姫路東高等学校卒業、武蔵野美術大学中退。1976年『はせがわくんきらいや』で絵本作家デビュー。1977年に松本猛と絵本モニター誌論を提唱。1991年から長崎市に住む。2002年から2018年まで京都造形芸術大学客員教授。2012年第34回姫路市芸術文化賞受賞。著書はほかに、絵本『パイルドライバー』『ホームランを打ったことのない君に』(2007年第12回日本絵本賞)『大きな大きな船』『むねがちくちく』、小説『石とダイヤモンド』『鉛筆デッサン小池さん』(1992年第14回路傍の石文学賞)、評論『音楽未満』『読了できない絵本たち』など多数。  
<http://www.cojicoji.com/shuheif/>



叔父で映画監督の浦山桐郎と(1963年)  
浦山は母の弟。作品に「キューポラのある街」「青春の門」など。「ぼくは浦山の精神の子どもである」と語るほど大きな存在である。

参加無料

## イベント 会場は姫路文学館講堂(北館3階)

### 長谷川集平講演会「姫路～名古屋～東京～長崎」

- 日時/1月15日(土)13時30分～15時(開場:13時)
- 定員/80人、要申込・1月10日(月・祝)必着(応募多数の場合は抽選) **要申込**

### 絵本朗読劇で楽しむ長谷川集平の世界

- 日時/2月13日(日)10時30分～10時50分、11時30分～11時50分、13時～13時20分、14時～14時20分、15時～15時20分、16時～16時20分(開場:各回20分前) ※内容は全回同じ
- 出演/兵庫県立姫路工業高等学校演劇部
- 定員/各回80人(3歳からファミリー向け)、申込不要



ロックバンド「シューヘー」

### シューヘー トーク&ライブ

長谷川集平(ギター)と妻クン・チャン(チェロ)からなるライブ・ユニット「シューヘー」のロック演奏とトーク。

- 日時/3月19日(土)13時30分～15時(開場:13時)
- 定員/80人、要申込・3月5日(土)必着(応募多数の場合は抽選)

## イベント申込方法

往復ハガキもしくは姫路文学館ホームページ(申込フォーム)のいずれかで、  
①イベント名、②郵便番号、③住所、④氏名、⑤電話番号を明記して、姫路文学館(〒670-0021姫路市山野井町84番地)まで。



**姫路文学館**  
HIMEJI CITY MUSEUM OF LITERATURE  
〒670-0021 姫路市山野井町84番地  
TEL.079-293-8228  
<http://www.himejibungakukan.jp/>

他館イベントのご案内  
**鉄の技と美Ⅱ—姫路市立美術館の刀剣—**  
2022年1月22日(土)～3月3日(木)  
● 姫路市立美術館 ● ☎079-222-2288  
**新春特別展 '21日本のガラス展**  
2022年1月6日(木)～3月6日(日)  
姫路市立美術館 ● ☎079-267-0301

アクセス ● JR山陽電鉄姫路駅より神姫バス9-10-17-18番のりばで乗車6分、「市之橋文学館前」下車、北へ徒歩4分。6番のりばで城周辺観光ルーバス乗車10分、「清水橋(文学館前)」下車、西へ徒歩3分。  
● 山陽自動車道姫路東IC.あるいは姫路西IC.下車約20分。● 姫路バイパス中地ランプ下車約15分。

QRを読み込んで簡単アクセス!!  
姫路文学館公式アカウントで情報やつぶやきを発信中!

**ご来館の際の注意**  
● 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスク着用等にご協力ください。● 状況により変更が生じる場合があります。最新情報を当館ウェブサイト等でご確認の上、ご来館ください。● 駐車場の台数には限りがあります。公共交通機関のご利用にご協力ください。